



夢に向かって
輝いて！
～「夢」「気づき」を大切に～

大仙市立豊成中学校
学校報 NO. 2
H30. 4. 9
文責 千葉雅一

第68期生 入学式



◇新入生「誓いの言葉」 第68期生代表 井上 真那実 さん

やわらかな風が吹き、太陽の光が満ちあふれ、生命が生き生きと活動始める春が来ました。私たちは6年間の小学校生活を終えて、今日、この豊成中学校に入学しました。

スクラム集会に参加させていただいたこと、一緒にあいさつ運動をしていただいたこと、中学校の先生方から授業をしていただいたことが思い出されます。これから中学校での生活が始まります。新しく始まる中学校生活で、新しく勉強もできる、新しい行事にも取り組める、部活動という新しい活動にも参加できる、そんな大きな期待に、私たちは胸をふくらませています。反面、「本格的に学ぶ英語や、様々な分野に分かれる理科、社会など、学習についていけるだろうか」「先生方や先輩方と礼儀正しい人間関係を作ることができるだろうか」などの不安もあります。

先輩のみなさん、新入生の私たちにはわからないことがたくさんあるので迷惑をかけることもあると思いますが、生徒会や行事、そして部活動などで先輩方の動きを見て精一杯取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いします。

保護者の方々、そして先生方、中学校生活の中で私たちが悩んだり、落ち込んだりしたときは温かく励まし、見守っててください。私たち新入生は、何事も最後まであきらめず、全力で取り組みます。また、先生方のお話をよく聞き、自分から進んで学習します。そして、お世話になる全ての方々に感謝の気持ちをもって行動します。

以上のことを忘れず、新入生全員で力を合わせ、お互いに励まし合い助け合いながら、豊成中学校の一員として何事にも自ら進んで行動できる立派な中学生になるよう、一生懸命に努力することを誓います。

4月の教育計画

日	曜	教育計画等
5	木	新任式、前期始業式
6	金	第68期生「入学式」
9	月	身体計測、視力検査、聴力検査
10	火	全校実力テスト、春季大会抽選会
11	水	歯科検診、地域訪問(～13日)
12	木	「はじめの一步」集会
13	金	内科検診(3年)、部活動発足会
15	日	十六沢城址ボランティア活動13:30～
16	月	I期時間割開始
17	火	全国学力テスト(3年) 朝読書の日(1年)
18	水	認証式、専門委員会
19	木	朝読書の日(2年)
20	金	内科検診(1・2年)
21	土	大曲仙北中学校春季大会
22	日	野球(神岡or西仙北中or平和中) テニス(大曲山の手コート) バレーボール(ふれあい体育館) 卓球(仙南リリオス)
23	月	耳鼻科検診(1年:豊岡小にて)
24	火	朝読書の日(3年) 午前で放課、給食なし(先生方の研究会)
25	水	P T A 授業参観・P T A 総会 体文後援会総会、PTA専門部会
26	木	校内陸上記録会
27	金	(校内陸上記録会予備日)
29	日	昭和の日 全県中学校選抜卓球大会(矢島)
30	月	振替休日

入学式での校長式辞

この冬は例年になく大雪で、4月とはいえ未だ残雪が見られる学校周辺ですが、間違いなく日差しには温もり、そして、残雪の間から顔を出したふきのとうからは、生命の息吹が感じられるようになりました。厳しい冬があるからこそ春の喜びは大きいものです。北国ならではの心ときめく季節を、今、迎えようとしています。第68期生、13名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんは、今日から大仙市立豊成中学校の生徒です。あこがれの制服に身を包み、堂々として姿はとてもしっかりと見え、その様子からは、「今日から中学生だ。がんばるぞ！」という皆さんの強い意気込みが伝わってきました。その今の気持ちをいつまでも大切にしながら、自分の夢や目標に向かって、これから学習や生徒会活動、部活動に精一杯取り組んでほしいと思います。

豊成中学校は、昭和28年の創立以来、多くの先輩たちが、先生方や地域の方々と力を合わせて、文武両道に輝かしい歴史を築いてきた伝統校です。はじめに、新入生の皆さんに、この体育館の右側に掲げられている本校の校訓についてお話したいと思います。豊成中学校の校訓は、「自主・清美・勤労」です。

「自主」とは、自ら進んで行動を起こすということです。誰かの指示を待つのではなく、自分から「わたしやります！」と積極的に行動する精神のことです。「清美」とは、しっかりと身だしなみを整えたり、清掃活動などでまわりをきれいにしたりする外見の美しさの意味だけではなく、清く美しく正しい心をもって何事にも取り組もうという内面の美しさも表している言葉です。

「勤労」とは、一生懸命に体を動かして働くことです。特に皆さんの先輩たちは、額に汗して毎日の清掃活動を頑張っています。床を磨くように拭いている生徒の姿を見ると、まさに生徒の心が磨かれているのを感じます。

この3つの言葉に託された思いや意味をかみしめながら、一人一人がこの学校で輝いていけるように精一杯努力してください。

さて、入学式にあたり、皆さんがこの豊成中学校での生活をより充実させていくために、2つのことをお話したいと思います。

1つ目は、「夢をもってほしい」ということです。皆さんにとっての夢は何でしょうか。夢は身近な夢や遠く将来の夢など、様々あります。例えば「将来はこんな仕事に就きたい」という個人的で遠く将来の夢や、「部活動のチームで優勝したい」とか「みんなの仲良くできるクラスにしたい」という身近な共通の夢など、学校にはたくさん夢が膨らんでいってほしいと思います。夢は努力によって「目標」に変わり、身近な夢を目標に変え、それを実現していくことで、さらに大きな夢へと膨らんでいくのです。夢は、自分の意思で、目標に向かう原動力となります。皆さん一人一人の夢を聞くのが今から楽しみです。

2つ目は、「『気づき』を大切にしてほしい」ということです。皆さんはこれまでも、家庭や小学校、その他にもいろいろな場面で、いろいろなことに気づいてきたことがあったと思います。中学生になったら、その「気づき」の範囲を広げて、そしてそのことをぜひ言葉で表現したり、行動に移したりしてほしいと思います。

例えば、それは廊下の掲示物がはがれてしまったり、誰もいない教室に明かりがついていたり、友人が悲しそうな顔をしているときだったり、家族が心配そうな表情をしているときだったり、先生が険しい表情をしているときだったり、桜の花が一輪咲いたことだったり、外で野球をしているときに遠くで雷の音がしたときだったり、地域の方々が皆さんのために何かをして下さったときだったり、大仙市では秋田県では、はたまた日本や世界ではこんな問題が起きているんだと気づいたり、みなさんの周りにはたくさん気づきの場面があります。いろいろなことに気づき、そして次に何をすべきか考えてみてください。

中学校生活は皆さんの長い人生にとって、とても大切な年間です。失敗をおそれることなく、学習にも部活動にもチャレンジ精神で取り組み、心豊かにたくましく成長することを期待しています。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、誠にありがとうございます。心からお祝い申し上げます。私たち教職員一同は、一人一人の健やかな成長を願って懸命に努力して参ります。なにとぞ、温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

ご来賓の皆様、本日はお忙しい中、ご臨席を賜り、誠にありがとうございます。地域に誇れる豊成中学校となるよう一生懸命努力して参ります。今後とも、「地域の宝」である子どもたちの成長のために、お力添えくださいますようお願い申し上げます。

最後に、新入生の皆さん、「夢」「気づき」を大切に、ゆっくりでいいので、着実に力強く歩んでいってください。皆さんのこれからの3年間が楽しく充実したものとなることを心から期待して、式辞といたします。

平成30年4月6日

大仙市立豊成中学校長 千葉 雅一